

編集後記

『みかげ民俗』は、昭和四九年に有志が集まり兵庫県立御影高等学校で創刊号を発刊し、昭和五七年に六号で休刊して以来、現在に至っている。その間、会員一同は御影史学研究会に日常の研究活動を確保してきた。そしてその成果を日本民俗学会で報告してきた。ところが日本民俗学会山口大会で、大会報告は未発表原稿に限るということになり、われわれの方法が否定された。それ以後の研究報告は御影史学研究会でのみおこなわれることになった。それというのも大へん残念ながら一年に二本も三本も研究論文が書けなかったからである。

それも時が経過してくるなかで我々も年をとり、それぞれがそれぞれの研究の発展を見、今度はそれを発表する場を求めなければならなくなった。そこでかつて報告してきた『みかげ民俗』を思い出し、それを復刊しようと考えた。是非ご一読いただきたいと思っている。

復刊発起人 田中久夫・酒向伸行・簀元晶・世森かな奈・嶺岡美見

みかげ民俗 七号

発行日 平成二十七年八月一〇日

代表者 簀元晶

編集者 田中・酒向・簀・世森・嶺岡

発行所 千六五四・〇一五二

神戸市須磨区東落合三丁目四・三一

簀元晶方

みかげ民俗研究会

